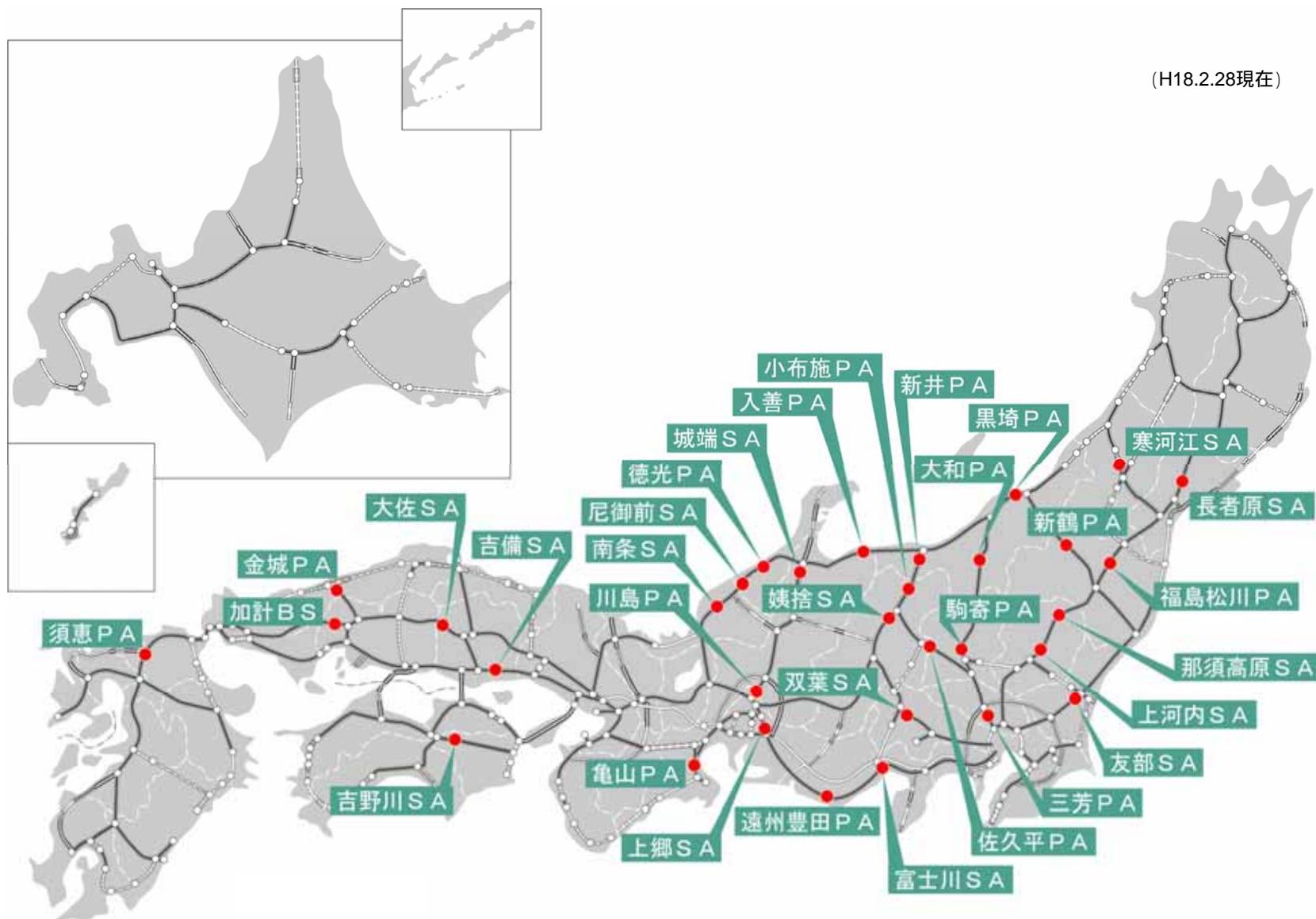


## 第6回 今後の有料道路のあり方研究会

### (3) その他

スマートIC

# 1 社会実験実施箇所



# 2 実 験 の 概 要

(H18.2.28現在)

	SA・PA名称	都道府県名	路線名	実 験 期 間		利用時間 (時)	利用方向				備考
				開 始	終 了		上り		下り		
							入	出	入	出	
1	長者原SA	宮城県	東北道	2004/12/24	2006/3/31	6 ~ 22					
2	寒河江SA	山形県	山形道	2004/12/20	2006/3/31	6 ~ 22					
3	福島松川PA	福島県	東北道	2004/12/27	2006/3/31	6 ~ 22					
4	新鶴PA		磐越道	2005/12/26	2006/3/31	6 ~ 22					
5	友部SA	茨城県	常磐道	2005/7/1	2006/3/31	6 ~ 22					
6	三芳PA	埼玉県	関越道	2005/4/17	2006/3/31	24hr					
7	上河内SA	栃木県	東北道	2005/4/22	2006/3/31	6 ~ 22					
8	那須高原SA		東北道	2005/4/22	2006/3/31	6 ~ 22					
9	駒寄PA	群馬県	関越道	2004/12/10	2006/3/31	6 ~ 22					
10	双葉SA	山梨県	中央道	2005/4/25	2006/3/31	6 ~ 22					
11	佐久平PA	長野県	上信越道	2004/12/18	2006/3/31	6 ~ 22					
12	小布施PA		上信越道	2005/4/24	2006/3/31	24hr					
13	姨捨SA		長野道	2005/4/21	2006/3/31	6 ~ 20					
14	黒埼PA	新潟県	北陸道	2004/12/24	2006/3/31	6 ~ 22					
15	大和PA		関越道	2005/6/1	2006/3/31	6 ~ 22					
16	新井PA		上信越道	2005/1/11	2006/3/31	6 ~ 20					
17	入善PA	富山県	北陸道	2005/4/25	2006/3/31	6 ~ 22					
18	城端SA		東海北陸道	2005/6/20	2005/9/19	6 ~ 22					実験終了
19	徳光PA	石川県	北陸道	2005/4/11	2006/3/31	6 ~ 22					
20	尼御前SA		北陸道	2005/6/1	2005/8/31	6 ~ 22					実験終了
21	南条SA	福井県	北陸道	2005/12/17	2006/3/21	6 ~ 21					
22	川島PA	岐阜県	東海北陸道	2005/4/16	2005/8/21	9:30 ~ 21					実験終了
23	富士川SA	静岡県	東名高速道路	2005/1/11	2006/3/31	6 ~ 20					
24	遠州豊田PA		東名高速道路	2005/1/11	2006/3/31	6 ~ 20					
25	上郷SA	愛知県	東名高速道路	2004/10/15	2005/1/31	7 ~ 20					実験終了
26	亀山PA	三重県	東名阪道	2005/12/17	2006/3/31	6 ~ 22					
27	大佐SA	岡山県	中国道	2004/12/18	2006/3/31	6 ~ 22					
28	吉備SA		山陽道	2005/10/15	2006/3/31	6 ~ 22					
29	加計BS	広島県	中国道	2004/12/18	2006/3/31	6 ~ 23					
30	金城PA	島根県	浜田道	2004/12/18	2006/3/31	6 ~ 22					
31	吉野川SA	徳島県	徳島道	2004/10/31	2006/3/31	6 ~ 22					
32	須恵PA	福岡県	九州道	2004/12/18	2006/3/26	24hr					

# 3. 効果事例 ~ 所要時間短縮 ~

通勤時間帯や観光地での時間短縮効果事例が多い

交通ルート of 新たな選択肢ができたことによる交通分散化

距離が遠くても混雑回避によるアクセス時間の短縮



# 4. 効果事例 ~ 所要時間短縮 ~

亀山(三重県)

現況: IC間隔が広く、地域におけるICの重要度が大きい  
(人流・物流の輻輳)

人流・物流の分離が図られ、渋滞解消。工業団地へのアクセスがさらに向上。

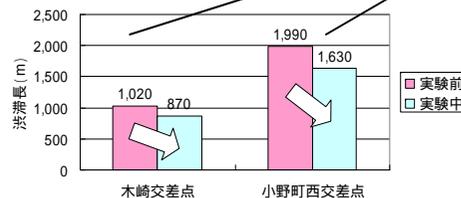


亀山ICに人流と物流が集中

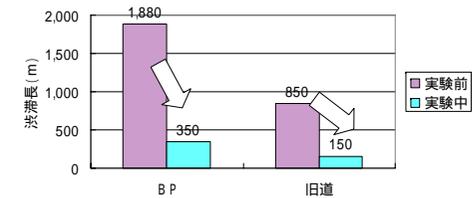
スマートICの設置

人流と物流が分離

交差点渋滞長の変化(朝7時台)



交差点渋滞長の変化(朝7時台)

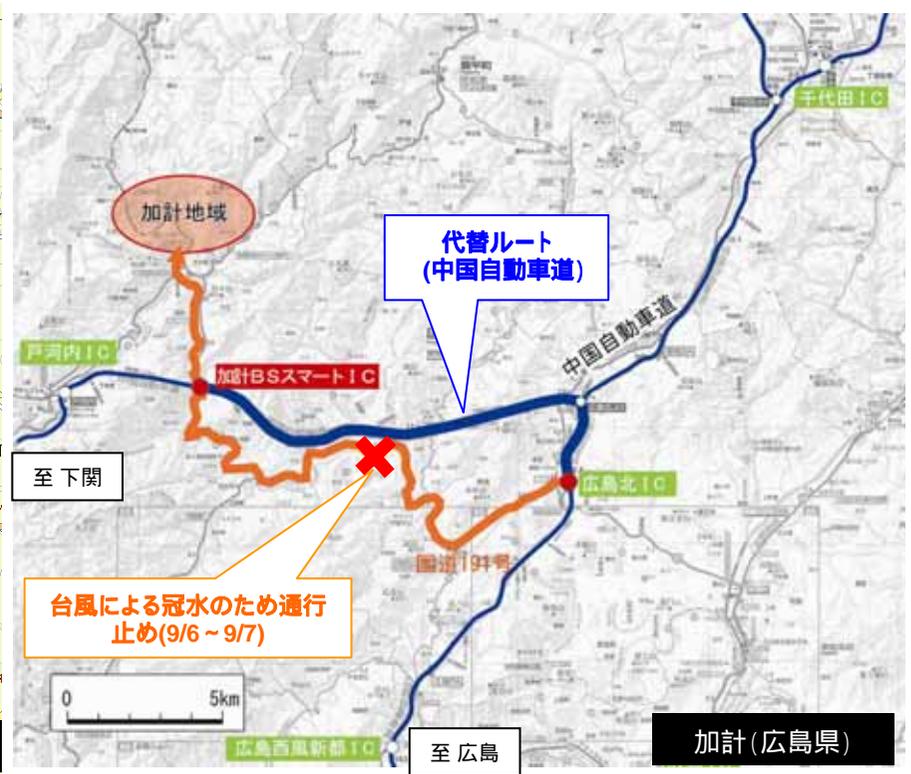


# 5. 効果事例 ~ その他の効果 ~

## 医療面



## 防災面



## 6. スマートICの利用者意向

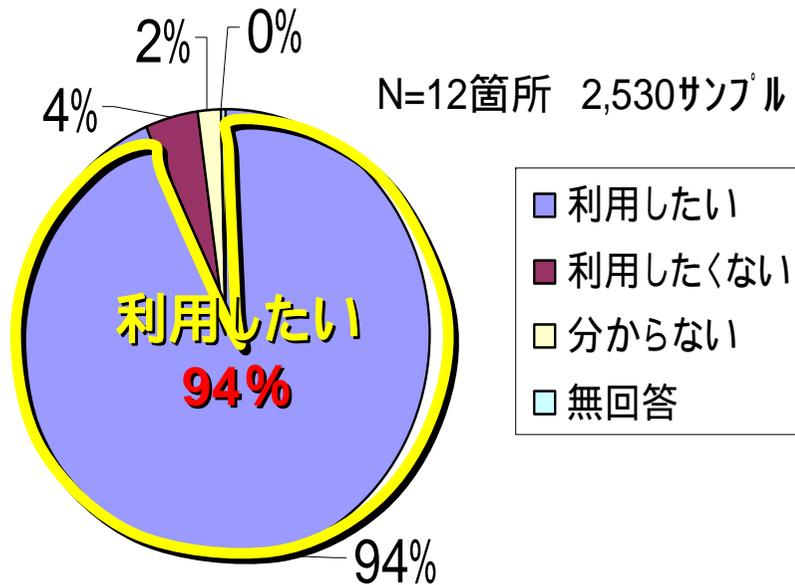
IC利用者の9割が今後もスマートICを利用したいと回答。

地元企業の8割がスマートICの利用を奨励。

→スマートIC利用に対する地域の要望は大きいことがわかる。

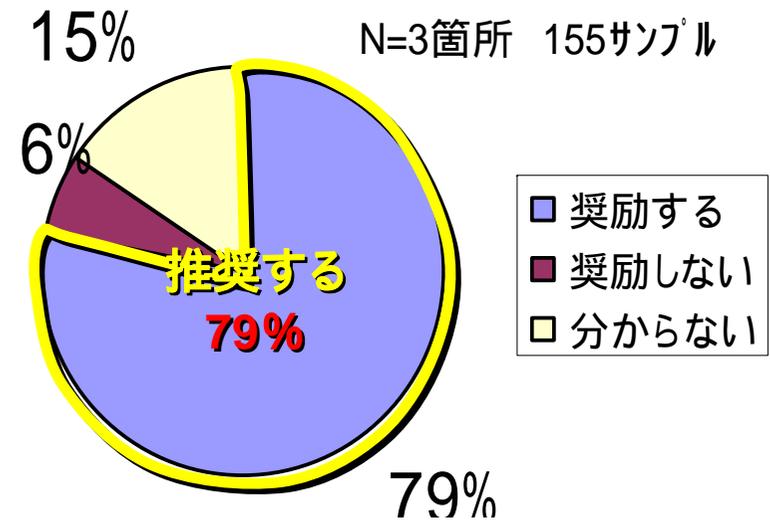
### IC利用者

これからもスマートICを利用したいと思いますか？



### 地元企業

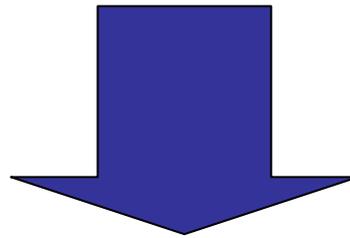
今後あなたの会社では会社が所有する車両に対して、スマートICを使用することを推奨しますか？



## 7. スマートIC本格実施に向けて

社会実験においては、利用者の所要時間の短縮など、スマートIC設置による効果が確認されている。

利用者へのアンケートによれば、スマートICに対する地域の要望は強い。



平成18年度に本格実施へ移行すべく、現在制度設計を実施中。